

給食メニュー

令和6年9月

認定こども園どんぐり

日	曜		3時おやつ
1	日		
2	月	ごはん、鮭の香りみそ焼き、ごぼうとコーンのサラダ、かぼちゃとチンゲン菜のみそ汁、パイン缶	牛乳.ココアケーキ
3	火	ごはん、肉団子、はるさめ炒め、豆腐のとろみスープ、オレンジ	牛乳.2色かんてん.せんべい
4	水	わかめごはん、厚揚げのそぼろあん、きゅうりの昆布あえ、青菜と卵のみそ汁	牛乳.フルーツ白玉
5	木	パン、コーンコロッケ、せん野菜サラダ、豆乳スープ、りんご	牛乳.おはぎ
6	金	ミートスパゲッティー、ブロッコリーの三色サラダ、野菜スープ、フルーツカクテル	牛乳.豆おにぎり
7	土	豚肉のしょうが煮丼、キャベツとトマトのサラダ、豆腐と青菜のみそ汁、キウイフルーツ	牛乳.にんじんケーキ
8	日		
9	月	ごはん、たらの磯辺焼き、きゅうりと春雨のサラダ、切干大根のみそ汁、パイン缶	牛乳.野菜ドーナツ
10	火	ごはん、ふんわりつくねのあんかけ、おからサラダ、じゃがいもとほうれん草のみそ汁	牛乳.かぼちゃマフィン
11	水	なすとひき肉のカレー、チンゲン菜のツナあえ、フルーツミックス	牛乳.くるくるあんこクレープ
12	木	鮭ごまあおにぎり、かぼちゃのそぼろあんかけ、マカロニサラダ、厚揚げとごぼうのみそ汁、なし	牛乳.みたらし団子
13	金	ごはん、マーボー豆腐(キッズ)、大根とちくわのごま酢あえ、春雨と卵のスープ、りんご	牛乳.五平餅
14	土	<運DO会>	
15	日		
16	月	<敬老の日>	
17	火	ごはん、カレー肉じゃが、キャベツのごまマヨネーズあえ、豆腐と大根のみそ汁	牛乳.かぼちのもちもちパン
18	水	三色どんぶり、きゅうりの華風サラダ、チンゲン菜といものみそ汁、フルーツミックス	牛乳.ココアプリン.ビスケット
19	木	ジャムサンド、チキンナゲット、ゆで野菜サラダ、カレースープ、オレンジ	牛乳.わかめおにぎり
20	金	ごはん、鮭のピザ風焼き、ほうれん草とコーンのソテー、豚肉とキャベツのスープ、バナナ	牛乳.煮豆蒸しパン
21	土	マーボーなす丼、白菜とツナのあえもの、わんたんスープ、パイン缶	牛乳.簡単チーズケーキ
22	日	<秋分の日>	
23	月	<振替休日>	
24	火	ごはん、肉豆腐、切干大根のサラダ、かぼちゃと青菜のみそ汁、バナナ	豆乳ココア.カルピスゼリー
25	水	とんこつ風ラーメン、ほうれん草のナムル、杏仁豆腐	牛乳.チーズおかかおにぎり
26	木	ごはん、納豆のおとし揚げ、きゅうりとチーズの酢のもの、豚汁、キウイフルーツ	牛乳.蒸しまんじゅう
27	金	ごはん、小松菜バーグ、ブロッコリーのごま酢あえ、白菜としめじのみそ汁、もも缶	牛乳.ミルクパン
28	土	ごはん、ごぼうの柳川風煮、いんげんのマヨネーズあえ、キャベツとあげのみそ汁、みかん缶	牛乳.焼きおにぎり
29	日		
30	月	さばのそぼろごはん、小松菜とコーンのごまあえ、おかず汁、パイン缶	牛乳.黒糖蒸しパン

おいしさアップ！「塩」の上手な活用法

国際的に問題となっている「塩」の摂取量。健康のために減塩が求められていますが、控え過ぎると、料理のおいしさが半減し、子どもたちの食が進みにくくなってしまうことがあります。塩は料理の決め手となる調味料。今回は、調理における塩の効果に注目しながら、塩の上手な活用方法についてお伝えします。



★塩の効果

乳幼児期の子どもは、食材特有の臭みやえぐ味、食感等に敏感に反応して、食事を食べ進めることができない場合があります。そこで活躍するのが「塩」。塩は単に味付けをする調味料というだけでなく、様々な調理効果があります。

1・臭みをとる

2・たまねぎの辛味を減らす



3・味のしみ込みをよくする

4・変色防止



5・甘味やうま味を際立たせる

肉や魚に塩をふってしばらくおくと、浸透圧により、水分と一緒に臭みの成分がでます。この水分をふき取ってから調理することで、臭みを減らし、おいしく食べることができます。また、たまねぎに塩をふると辛味成分が外にでて食べやすくなります。きゅうりに塩をふって水分を抜き、しなりさせておくことで味付けの調味料が馴染みやすくなります。りんごの変色を防いだり、少しの塩で甘味やうま味を引き立てる効果もあります。

★上手な減塩のコツ

おいしさアップにつながる「塩」ですが、健康のためには、摂り過ぎに注意する必要があります。上手な減塩のコツを知って、無理のない減塩を目指しましょう。

・食卓調味料の使い過ぎに注意

調味料(塩・しょうゆ等)を食卓においている家庭は、塩分を摂り過ぎる傾向があります。また、子どもが好きなケチャップやマヨネーズには、砂糖や油が入っているため、塩分を感じにくく、使い過ぎてしまいがち。家族の健康のためにも、調理時に料理の味を決め、食卓調味料の使用を極力減らすようにしましょう。



・だしを上手に活用

うま味成分が豊富な昆布やかつおのだしを使うことで、調味料を減らし、塩分を控えることができます。だしパックでも十分に効果を発揮します。